



やちよ 農業委員会だより

第131号

発行人 八千代町農業委員会会長 小竹 節 / 編集 農業委員会だより編集委員会

農業委員活動を考える



農業委員 宮本 保
担当地区：久下田，大渡戸，
大里，小屋

農業委員として活動していると思うことは、農業に従事していくことが、いかに困難であるかということです。重要課題として考えられるのが、農業者の減少、高齢化、後継者不足といった厳しい状況であります。今後の八千代町の農業を活性化するためにも農地の集積・集約化、さらには耕作放棄地を解消するため担い手の育成確保に努め、確実に安定のある農業ができるよう応援していきたいと思えます。



農業委員 宮田 栄
担当地区：新井，八町，袋，
野爪，坪井

農業委員として耕作放棄地の解消や農地の集積・集約化に取り組んでいます。毎年、農地利用最適化推進委員と協力して農地利用状況調査を行っておりますが、遊休農地が増加しているのが現状です。兼業農家の離農が進んでいる現在、今後の農地の集積・集約化の推進が必要であると実感しております。農業委員としての任期も残り約1年となりますが、今後も農地利用最適化推進委員と協力して地域農業の発展のため活動していきたいと思えます。

農地・農作業マナーアップ 運動にご協力ください

町民の方から農地・農作業が関係した苦情が多く寄せられています。公害や火災等の発生、歩行者や車両通行の妨げによる事故の防止のために、農地の保全と農作業のマナーアップにご協力ください。

(主な苦情事例)

- ・トラクター等の農機具に付着した土の道路への落下
- ・農地へのゴミの不法投棄
- ・耕作放棄による雑草の繁茂
- ・つるや資材等の野焼き
- ・ビニール等の電線への引っかかり



農業委員 中荃 絹子
担当地区：高崎

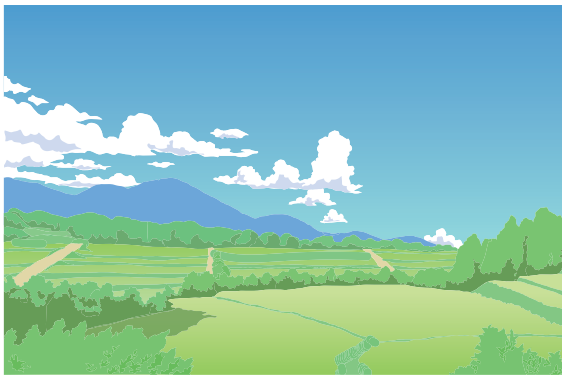
農業委員活動の中で感じることは、毎月の申請案件の確認、審議が難しくなっていることです。また、農業経営者の高齢化、後継者の減少、労働力不足に加え、異常気象、今年は新型コロナウイルスの感染拡大が農業経営にも甚大な影響を及ぼしており、八千代町の農業も例外ではありません。次世代の経営者のためにも、担い手の育成・確保、農地の集積・集約化、耕作放棄地の解消といった農地利用の最適化を推進し、農業の発展のために努力していきたいと思えます。

農地が狙われています！

「無償（安価）で埋めてあげる」、「良い土があったから分けてあげる」などと“うまい話”を持ちかけられ安易に承諾したために、農地に許可を得ず盛土や産業廃棄物等を埋め立てられる事例が発生しています。

このような状況になった場合は、「農地所有者が原状回復等の責務を負う」こともあります。

このようなトラブルに巻き込まれないよう、自分の農地は責任を持って自分で守りましょう。



農地利用実態調査について

平成30年度、令和元年度に実施いたしました、農地利用実態調査にご協力いただきましてありがとうございました。

調査結果については、今後の農地の集積・集約化等についての資料として役立ててまいります。

農地の売買や転用等の 農地法申請受付期間

毎月7日から10日

※締切日が土日祝日の場合
前開庁日となります

農地転用には許可が必要です 許可後転用が完了した場合は 地目変更の登記を忘れずに！

農地を農地以外に利用することを農地転用といいます。農地を住宅や農業用施設（倉庫・作業場など）、資材置場、駐車場などに利用する場合は、農地転用の許可が必要となります（市街化区域については、届出をする必要があります）。一時的な転用であっても許可（届出）の対象となります。農地転用の手続きが必要となる土地は、土地の登記地目が田や畑などの農地ですが、土地の登記地目が田、畑以外でも、現在耕作されている土地は、農地として扱われます。

許可を受けずに農地からの転用行為を行った場合は、農地法違反により、罰則の適用もありますのでご注意ください。

また、許可を受けるだけでは、土地の登記の地目は変わりません。目的どおりに転用が完了した場合は、法務局にて地目変更の手続きを忘れずに行ってください。



農業者年金でゆとり ある老後を！

○農業者年金の6つのポイント

- ・農業者なら広く加入いただけます（要件あり）
- ・積立方式・確定拠出型で少子高齢化に強い年金です
- ・保険料は自由に決められます（月額2万円～6万7千円）
- ・終身年金で80歳前に亡くなられた場合は、遺族に死亡一時金があります
- ・税制面の優遇措置があります
- ・一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助があります

詳しい内容のお問合せは

八千代町農業委員会事務局 内線2120